

昭和29年度

事業報告書

鹿児島県北薩水産指導所

昭和29年度事業報告

A 漁撈部

山下知船 岩倉 栄 篠原耕治

1. 瀬魚一本釣漁業試験	1
2. 鯖一本釣及標識放流試験	16
3. 鮎別網漁業試験	21
4. 定置漁場海底調査	29
5. 先進漁船漁業技術改良普及事業経過報告	35
6. えび蓄養共同試験	51
7. 鯖漁況調査	55
8. 遠洋漁業調査	74

B 増殖部

瀬戸口 勇 九万田一巳

1. 米と津地先の海苔種子場調査と養殖試験	135
2. フノリ増殖基礎試験	144
3. ワカメ移植試験	146
4. 海人草増殖効果判定調査	149
5. 川内川水質汚泥調査	150
6. 沿岸水質観測	157
7. 鯉資源委託調査	167
8. 対馬暖流開港調査	174
魚 体 調 査	174
海 洋 調 査	181

瀬魚一本釣漁業試験

(一) 趣 旨

年間完全操業ということは冬季に於ける大羽マイワシ不漁などにより行詰つた中小漁業者にとって重要なことであり此の線に沿つて27年秋以来当地に於いては全然従業されてない斯業を業者船に先立つて取り上げ調査操業を続け併せて地元船の就業及び指導に當つて来た。27、28年は操業方針、技術の不熟などのため所期の成果は挙げなかつたが29年に於いては近海漁場の調査に主眼をおき春季は黒島近海で好漁場を発見し3~5月の操業に關していることを認めた。更に秋季は口、島間近海域に漁場を求め引籠り好成績を収め事業開始以来三年一応近海漁場を主眼としても操業は可能であることが立証された。

(二) 使用船

指導船 ちどり丸 (19.57 Ton. 50HP NEC103型魚群探知機、25W 無線電信機)

(三) 期間、従業員数、水揚げ金額

操業 回数	期 間	従 業 員 数		水 揚 金 額		
		調 査 員	船 員	魚 種	メ 数	手 取 金 額
1	4.7~4.18	岩倉 栄	11名	すけ(あら)、ちのめ、むつ、 50き(ほほたい)森(50き)その他	333 ¹ 100	107,546-
2	5.7~5.13	山下知昭	11名	すけちのめ、ちのめ、ちのめ	271 ⁰ 000	81,082-
3	5.15~5.27	山下知昭	11名	50きちのめ、すけ、あかほ	316 ¹ 100	51,272-
4	9.19~9.27	岩倉 栄	10名	ほた(あかたい)、50き、すけ、 ちのめ(むめたい)	177 ¹ 980	48,009-
5	10.5~10.13	山下知昭	11名	あかほ、ほた、まのめ(あかたい)、 50き、ちのめ、その他	256 ¹ 200	12,5534-
6	10.14~10.20	山下知昭	11名	あかほ、ほた、まのめ、 その他	381 ¹ 100	15,0919-
7	11.4~11.13	持原耕治	9名	ほた(あかたい)、ちのめ、すけ、 ほた(あかたい)、その他	244 ¹ 360	67,164-
8	11.14~11.25	持原耕治	10名	あかほ、ほた、まのめ、 その他	300 ¹ 590	69,979-
9	12.12~12.22	山下知昭	13名	あかほ、ほた、ちのめ、 すけ、ちのめ、すけ	157 ¹ 900	49,291-
10	30.3.29~4.8	山下知昭	10名	ちのめ、すけ、ちのめ、 あかほ	69 ¹ 100	21,571-
計					2508 ¹ 010	773,011-

(四) 直 接 經 費

摘要 次数	碎 水		餌 料		藥 材				消耗品	計	
	数量	金額	数量	金額	實 活		マシ				
					数量	金額	数量	金額			
1次	5	7,000	冷凍水 50	7,800	1,042	16,650	85	4420	4,790	44,660	
2	5	9,000	" " 50	7,100	740	11,840	60	3120	16,620	47,620	
3	5	10,000	" " 55	10,960	1,236	19,780	112	5,826	3,500	50,066	
4	5	10,000	" 力 32 " 力 10	7,488 1,750	995	15,926	101	5,174	4,565	44,903	
5	5	9,000	" 力 12 " 力 40	2,100 6,000	921	14,742	92	4,784	4,620	41,246	
6	5	10,000	" 力 21 " 力 40	3,500 10,000	860	13,760	86	832	6,280	44,372	
7	4	7,200	" 力 20 " 力 40	3,500 8,585	1,053	16,848	98	5,008	1,150	52,391	
8	4	8,000	" 力 33 " 力 35 " 力 35	3,200 3,200 3,200	1,029	17,325	53	2,623	8,060	45,978	
9	4	7,200	" 力 20 " 力 40	4,200 3,465	1,210	19,354	117	5,967	10,760	50,946	
10	5	10,000	" 力 30 " 力 15	5,840 3,650 3,300	1,222	19,555	64	3,249	7,160	53,754	
計	47	89,400		5619	102,248	10,308	165,780	868	41,063	77,505	475,996

(六) 經 過

摘要 次数	月 日	天 候	気 温	気 圧	風 向 風力	波 浪	う ね り	水 色	月 令	水 温			潮 流		
										0m	150m	底 層	上 層	下 層	
1次	4	0	19.90	1018	N 3	2	2	3	4.6	20.1	14.52	21.0m 12.72	SE	NE	
	9	"	19.0	1019	SE 3	2	3	3	5.6	20.4	15.32	19.0m 12.83	SE	E	
	10	Y	18.7	1012	ESE 4	3	3	3	6.6	21.1	16.02	2.00m 12.94	E	NNE	
	15	0	19.7	1020	SE 4	3	2	3	11.6	19.7	15.71	2.00m 13.45	E	停	
2次	16	Y	18.7	1019	ESE 4	3	3	3	12.6	19.8	-	90m 17.43	SE	E	
	5	0	24.2	1017	SE 4	3	2	3	5.3	24.8	-	-	SSE右 S緩	E右 NE緩	
	11	bc	24.7	1023	NE 2	1	2	3	8.3	25.1	-	230m 13.85	NNW右 W	NE 右E	
12	K	23.7	1019	E 4	3	3	3	9.3	24.9	-	230m 14.12	S'W右 WSW	E右 NE		

(五) 漁 具

罾 籠 : 小きのう / 1号 250罾 きぬまがり6号 30罾
 罾 糸 : 合成3分 枝間4尺
 枝 糸 : 合成2分8厘 2尺7寸 6~8本
 釣 鉤 : タルメ釣 2寸3分 6~8本
 鐘 : 鉄或はコンクリート製 重量300匁

観測時	漁 獲	記 幸	漁場 番号
16-40	すけぞ 72尾 たるめ 20	黒島W/S W 7 湊附近操業。殆んど / 費 内外のすけぞのみ	①
17-35	すけぞ 41 たるめ 15 むつ 9	昨日より3湊位Nに移動。又費内外の たるめ餌付あり	①
18-00	すけぞ 31 たるめ 30 むつ 9 ちびき 3	餌は不差なし。時化のため口永良部に 向う。	②
16-30	すけぞ 45尾 ちびき 2尾 たるめ 5 たるめ 1 糸 7 糸 5	黒島W/S W 沖操業。餌付ホツホツ。	①
10-50	すけぞ 10	時化のため黒島々影操業。餌付なし。 餌なく帰途につく。	③
11-20	ちびき 7尾 糸 4尾 たるめ 4 糸 3 すけぞ 45	黒島W/S 8 湊附近操業 時化、口永良 部避道に向う。	①
17-45	ちびき 5 糸 98 たるめ 1 糸 1 糸 13 糸 120	8日の漁場にて操業。午前中餌付よき も午後漁意し。尚深い程すけぞ魚体は 大なり。	①
09-50	ちびき 2 糸 28 たるめ 1 糸 165 むつ 1	昨日漁場操業。風波強く操業困難。餌 なく / 8-45 操業のため帰途につく。	①

才	5	O	22.6	1016	SE	3	3	3	13.3	24.0	-	-	WNW	W
	16				4								速	速
	18	Y	23.5	1016	SE	3	3	3	15.3	22.2	-	-	SW	WNW
					4								速	速
	3	23	bc	24.6	1019	NW	1	2	3	20.3	24.4	16.15	230° 14.22	E 緩
24		K	25.1	1015	SSW	3	3	3	21.3	24.1	16.22	240° 13.17	ENE 緩	停止后 S 極緩
25		Y	25.4	1014	NWE	1	3	4	22.3	24.3	16.45	230° 13.85	W 緩后 SSE 緩	停止后 W 緩
次	26	Y	21.7	1016	NE	3	3	3	23.3	24.2	-	-	SSW	S 緩
					4								速	
才	9	O	24.8	1013	SE	1	0	3	22.7	26.0	-	90° 17.18	SSE	-
	20				2									
	21	b	29.8	1019	NE	1	0	3	23.7	25.8	15.75	200° 11.89	S	-
					2									
4	22	bc	26.1	1019	ESE	2	1	3	24.7	27.4	-	90° 18.04	SE	-
					3									
次	23	bc	27.1	1018	SE	3	1	3	25.7	27.7	-	-	SE	-
					4									
才	10.	b	25.9	1021	E	1	1	3	9.1	26.5	-	85° 27.25	SE	E
	6				2								右ENE	
	7	b	26.0	1020	NW	2	1	3	10.1	26.4	-	90° 27.05	SE	E 后 NE
					3									
	5	8	b	26.5	1019	WNW	3	2	3	11.1	26.2	-	-	SE
					4								右E	右E
次	10	O	24.8	1020	NW	3	2	3	13.1	25.9	-	80° 26.55	SE	S 后 SW
					4									
	11	O	24.6	1020	NNW	3	2	3	14.1	26.2	-	-	E	SE
				4								右NE	右E	
10	b	23.9	1019	NE	2	2	3	18.1	26.9	-	20° 25.95	SE	E	
15					3							右S	右SE	

07-40	ちびき 2尾 あらかつ 28尾 すけそ 18	黒島W/S 8 港附近操業。潮流速く漁獲し くなし。時化のため10:30 操業やめ 口永良部に向う。	⑦
06-30	ちびき 1 あらかつ 15 すけそ 4	同漁場操業。潮流依然として速く漁獲し し。時化になり午前中にやめ尻崎に向 う。	①
19-50	たほめ 6 あらかつ 21 すけそ 96	午前中すけそ。たるめの好漁あり。停 潮時は漁なし。	①
19-00	たほめ 2 あらかつ 180 すけそ 91	10時頃より餌付よくなる。すけそは 大型を1.5隻内外	①
16-10	ちびき 3 すけそ 65 あかほ 2	潮流Wにて餌付芳しくなし。午後雨。 時化となる。20-00 黒島返近	①
07-50	すけそ 3 あらかつ 15	風雨激しく06-20~08-50の操 業にて鹿兒島に向う	①
18-15	すけそ 12 あらかつ 6 あたら 2	06-30より黒島北。そね操業するも 漁なくSW7運。雨前出しを調査 漁獲し	② ④
12-15	すけそ 3 えせん 1	南風出し。SW7運漁場を操業するも 漁なく13時上1セに向うも時向なく 口永良部西端操業。漁なし。	④ ③ ⑤
18-20	ほた 4 あらかつ 42 せび 1	06-30より上ノ瀬操業。餌付なく 13:40より平瀬操業。ちびき大もボ ツボツ上る。18-20止め。口島返近	④ ②
18-15	ほた 92 あらかつ 21 あたら 1 あたら 1	06-40より平瀬にて操業。潮流速 くほたの餌付あり	②
18-10	ほた 91 あらかつ 71 あたら 14	平瀬操業。餌付大差なし。18-45鹿 兒島に向う。	⑦
17-50	ほた 176 あらかつ 9 あたら 21	5日13-00串木野巻。6日07-30 より上ノ瀬にて操業。他船一隻 ほた餌付やよし	④
18-00	ほた 117 あたら 14 あたら 20	上瀬漁獲く11-00より平瀬にて操業 餌付ホツボツ	③ ②
12-30	ほた 131 あたら 9 あたら 9	平瀬操業。ほたの好漁あるも時化とな り15時口永良部に向う。	⑦
17-50	ほた 93 あたら 4 あたら 3	06-30より平瀬にて操業。午後潮流 SWとなり餌付ほとんどなし。	⑦
15-00	ほた 120 あたら 35 あたら 1	05-30より鰯釣のまゝ操業。ほた。まつ たい20尾を釣る。07時板錨。終日餌付 よし。ほた30隻まつたい1隻内外。16時鹿兒島に向う	⑦
18-00	ほた 65 あたら 9 あたら 59 あたら 7	14日14時鹿兒島全。15日07時より平瀬 操業。08時頃比較的大きな餌付群認め り1日自受を入札操業。計100人を釣る。	⑦

6	次	16	b	22.6	1019	NW 5	4	2	3	19.1	26.7	-	80m 26.55	SE 后S	E
		17	0	22.4	1016	NNW 5	4	2	3	20.1	26.8	-	80m 26.20	S 后N	SE 后E
		18	bc	22.7	1018	N 4	3	2	3	21.1	27.0	-	-	N	NW
7	次	11.5	bc	20.5	1026	NE 3	2	2	3	9.4	26.4	-	100m 26.36	SE	E
		6	bc	21.3	1023	SE 3	2	2	3	10.4	26.8	-	90m 25.84	SE	E
		7	Y	19.8	1020	SE 4	3	2	3	11.4	25.2	-	-	SE	E
		8	Y	19.4	1017	N 4	3	2	3	12.4	26.7	-	90m 26.82	NE	N
		9	bc	21.2	1017	N 4	3	3	3	13.4	25.1	-	80m 24.92	NE	N
		10	bc	20.6	1018	N 3	2	3	3	14.4	25.3	-	90m 25.45	E	NE
		11	bc	19.9	1018	NW 4	3	3	3	15.4	24.9	-	100m 25.61	SE	SE
8	次	11.16	Y	19.2	1022	N 3	2	1	3	20.4	24.8	-	100m 24.68	E 后SE	NE
		17	bc	18.3	1020	N 5	4	2	3	21.4	25.1	-	-	NE 后N	NE
		18	bc	18.8	1022	NW 4	3	2	3	22.4	25.4	-	90m 24.23	ESE	SE
		19	Y	18.5	1022	NW 4	3	1	3	23.4	24.8	-	100m 25.14	SE后 ESE	E后 SE
		20	bc	18.3	1020	NW 5	4	2	3	24.4	25.3	-	-	NE	N 后E
		21	bc	20.4	1020	N 3	2	1	3	25.4	24.7	-	100m 24.86	ESE 后SE	E
		22	bc	21.4	1022	E 1	0	1	3	26.4	24.3	-	90m 25.30	E后 SE	SE 后E

18-00	ほたて 12 まったい 31 きんまつ 21	鹿 1 鹿 1 鹿 1	あかほら 17 あま 1 あま 1 あま 1 くらえは 10	尾 17 尾 1 尾 1 尾 1 尾 10	平瀬操業。本日はほたての混獲多し。錨泊後20時近あかほら等ホツホツ釣れる。	⑦
17-40	ほたて 62 まったい 30 あかほら 15 きんまつ 30	鹿 2 鹿 1 鹿 2	めら 2 え 1 くらえは 2	尾 2 尾 1 尾 2	風波強く漁余り芳しくなきも、ほたてあかほらホツホツ釣れる	⑦
12-10	ほたて 35 まったい 5 あかほら 5 きんまつ 17	鹿 2 鹿 1 鹿 1	あま 2 あま 1 もはん 1	尾 2 尾 1 尾 1	潮流悪く餌付悪し。餌なく 12時鹿尻島に向う。	⑦
17-50	ほたて 40 しろたい 7	鹿 1 鹿 2	えは 1 その他 2	尾 1 尾 2	07-30より平瀬操業。群あるも潮流速く餌付なし。15時より小臥蛇島南部調査。S.Eの潮流速く芳しくなし	⑦ ⑧
17-45	ほたて 122 まったい 33 きんまつ 4	鹿 2 鹿 1	くろまつ 2 えは 1	尾 2 尾 1	06-50より芽瀬にて操業。餌付芳しくなし。午後よりややよくなる。	⑨
17-50	ちびき 7 まったい 16	鹿 2 鹿 1	えは 2 その他 1	尾 2 尾 1	07-15より平瀬にて操業。餌付なく。11時より芽瀬にて操業。一般にE系の潮流速く漁芳しくなし	⑦ ⑨
16-40	ほたて 175 まったい 3 えは 3	鹿 1 鹿 3	くろまつ 1 その他 3	尾 1 尾 3	06-30より芽瀬操業。餌付悪く12-20より小臥蛇島西側距離岸200m水深100~120mにて群あり。ほたてや好い漁あり	⑨ ⑩
16-10	ほたて 123 えは 3	鹿 3 鹿 1	まったい 3 その他 1	尾 3 尾 1	昨日の漁場及び小臥蛇島南部操業。ほたてホツホツ上る	⑩ ⑧
14-30	ほたて 90 えは 2	鹿 2	その他 2	尾 2	07-30より芽瀬にて操業。餌付なく。口島西側操業するも芳しくなし。	⑨ ⑩
16-40	くろまつ 27 まったい 8	鹿 8 鹿 1	えは 8 その他 1	尾 8 尾 1	小臥蛇島西側及前側操業餌付なし。14-30より口島N4運にてくろまつ1~1.5xのもの27尾を釣る。18-30鹿尻島に向う	⑧ ⑩ ⑪
17-50	くろまつ 19 まったい 4 きんまつ 2	鹿 9 鹿 5	えは 9 その他 5	尾 9 尾 5	平瀬及芽瀬操業。芽瀬にて1x内外のくろまつ19尾を釣る	⑦ ⑨
11-00	くろまつ 8 きんまつ 3 えは 3	鹿 1 鹿 3	あかほら 1 その他 3	尾 1 尾 3	風波強く口島西側操業。漁芳しくなし	⑫
14-30	くろまつ 56 しろたい 8	鹿 12 鹿 7	えは 12 その他 7	尾 12 尾 7	芽瀬操業。20~100mにてくろまつ好漁あり。	⑪
16-10	くろまつ 14 しろたい 14	鹿 2 鹿 1	えは 2 その他 1	尾 2 尾 1	平瀬操業するも餌付なく餌付なく芽瀬操業。天候悪く16-20止め	⑦ ⑨
16-30	くろまつ 15 えは 2	鹿 8	その他 8	尾 8	天候悪く口島西側島影操業するも好漁なし	⑫
17-40	くろまつ 38 しろたい 7 あかほら 5	鹿 1 鹿 5	えは 1 その他 5	尾 1 尾 5	芽瀬操業。潮流速く漁悪し	⑨
16-50	ほたて 235 くろまつ 9 えは 7	鹿 2 鹿 3	しろたい 2 その他 3	尾 2 尾 3	平瀬操業。14時頃より⑬にてほたて好漁あり。本日計80x内外	⑬

	23	bc	207	1025	E 3	2	1	3	274	24.6	-	-	SE	N
9	12	Y	179	1024	NNW 4	3	2	3	17.6	23.4	-	-	E右	N
	13				SE	緩								
	14	Y	18.5	1025	NW 5	4	2	3	18.6	22.7	-	-	SE	N
	15	K	154	1027	NW 4	3	1	3	19.6	23.0	-	-	N	NE
	16	bc	142	1026	NNW 4	3	2	3	20.6	22.6	-	-	NW	N
	17	bc	164	1025	NW 5	4	2	3	21.6	22.9	-	-	NNE	N
	18	bc	202	1028	NE 2	1	1	3	22.6	22.6	-	-	SE	S~ SE
	19	Y	188	1026	NW 4	3	2	3	23.6	22.9	-	-	NE	SE
20	bc	19.5	1027	NW 5	4	2	3	24.6	23.0	-	-	NW	-	
10	3.	0	163	1015	NNE 3	2	1	3	60	20.5	-	210°	E右	N右
	30				SW	S								
	4.	Y	14.5	1007	NE 4	3	2	3	9.0	20.0	-	-	N	N
	3	bc	18.0	1002	N 5	4	2	3	10.0	21.4	-	-	NE	N右
													右E	NE
	4	bc	18.7	1020	N 5	4	2	3	11.0	22.0	-	-	-	-
	5	bc	18.5	1020	NW 3	2	2	3	12.0	21.6	-	90°	E	N右 NE
6	bc	16.8	1021	SE 3	2	1	3	13.0	28.9	-	-	SE	N右 E	
7	0	18.0	1024	SE 4	3	2	3	14.0	20.0	-	200°	SE	E	
												右S		

12-00	ほたて 45尾 くろまつ 20	あかほら 2尾	⑬にて操業。餌付やよし。餌なし 12-20鹿野島に向う	⑬
16-40	すけぞ 15 ほたて 6	あらかつ 20	黒島北のそね及SW沖操業。潮流底層 動かす 漁悪し	⑬ ⑭
14-50	ほたて 48 まつたい 3	きんまつ 5	平瀬操業 漁悪し	⑰
14-30	くろまつ 5 くちみ 13 きんまつ 6	くろまつ(小) 16 もほん 25	時化のため口ノ島WへS島影を調査す るも好漁なし	⑭ ⑮
16-50	くろまつ 3 甘たい 29	きんまつ 2	芽瀬東方操業。時化のため14時⑯ 附近調査	⑰ ⑱
15-00	くろまつ(大) 17 〃(小) 10	ほたて 18	時化 島影操業	⑱ ⑲
17-00	くろまつ(大) 1 甘たい 13	ほたて 8	天候恢復するも潮悪く漁なし	⑰ ⑱ ⑲
17-10	くろまつ 30 甘たい 23	もほん 15 くちみ 12	芽瀬附近操業	⑰ ⑲
09-40	くろまつ 10 甘たい 5	ほたて 20	昨日附近操業。餌なく09-40鹿野島に向う	⑰ ⑲
14-30	すけぞ(あり)大 35 小 14 あかほら 48		黒島北のそね及SW瀬場操業。 立廻すヶを採りせる処結果やよし	⑬ ⑳
10-00	すけぞ(大) 4		07-30より黒島WSW沖操業。時化 のため10-40止め	⑰
14-20	ちびき 2 しろたい 5		天候悪く口永良部島へ島影操業。14-30やめ	⑱
10-30	漁なし		中。瀬場場に到着するも時化操業せず	⑳
11-00	くろまつ 2 あかほら 1	あかほら 15	芽瀬操業。潮流速く漁悪し	⑱
16-00	漁なし		平瀬。上ノ瀬操業。大潮時急潮流のため 操業意の如くならず漁なし	⑰ ⑳
16-00	すけぞ 13 ちびき 2	あかほら 17 しろぞ 4	黒島北部調査するも漁悪し	⑳

(七) 考 察

① 魚探記録による瀬戸魚群の形状について

平瀬附近の瀬戸の形状は、6次航海の記録より4種位あると思われる。これは魚種による変化か、海況等因によるものか釣上げが混獲するため判明しないが一応記録映像により4種とした。

即ち記録N01、N02に見られる如く映像上面が尖鋭になるものは餌付きは激しいが大体に於いてホタテ等の小型魚が多い。

N04、N05の如く映像の初めが濃く鮮明に現はれ次第に薄れるものは、釣獲魚は大小型混合のアカバラ、マツタイ、ホタテ等であった。

更にN03はN02の左部海底落下面に見られる如く底面に附着するよう滑らかな映像は餌付活発であった。最初のN06に見られる如く3つの魚群ではないかと思われる記録は釣獲魚は大型のギンマツ、マツタイ、アカバラでホタテ殆んど釣獲されぬ、然し餌付は活発であった。

② 潮流について

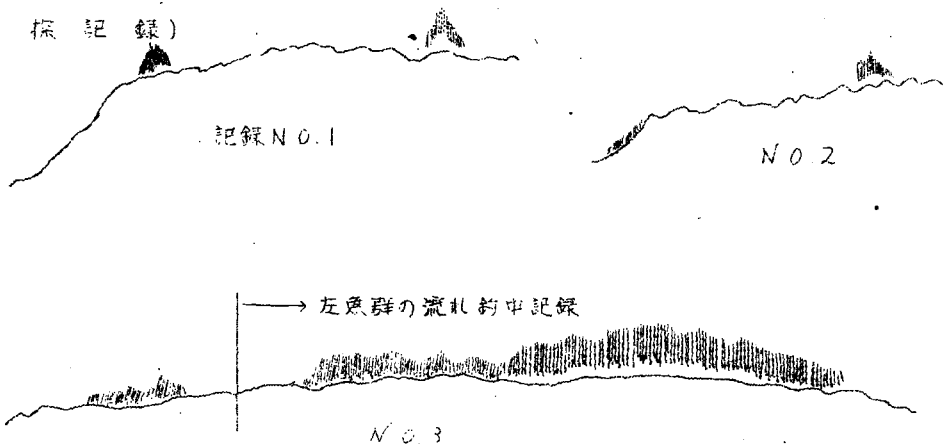
平瀬瀬場は他瀬場と変らず、E系の潮流が良い。然しEの次にSEの微弱流が良い。潮止りは魚探に魚群が出ていても餌付は止る。なお平瀬は大潮の15日(旧暦)でも可成り緩流で好漁を見ており、他瀬場の大潮時不漁の概念とは異なる点留意すべきと冠る。

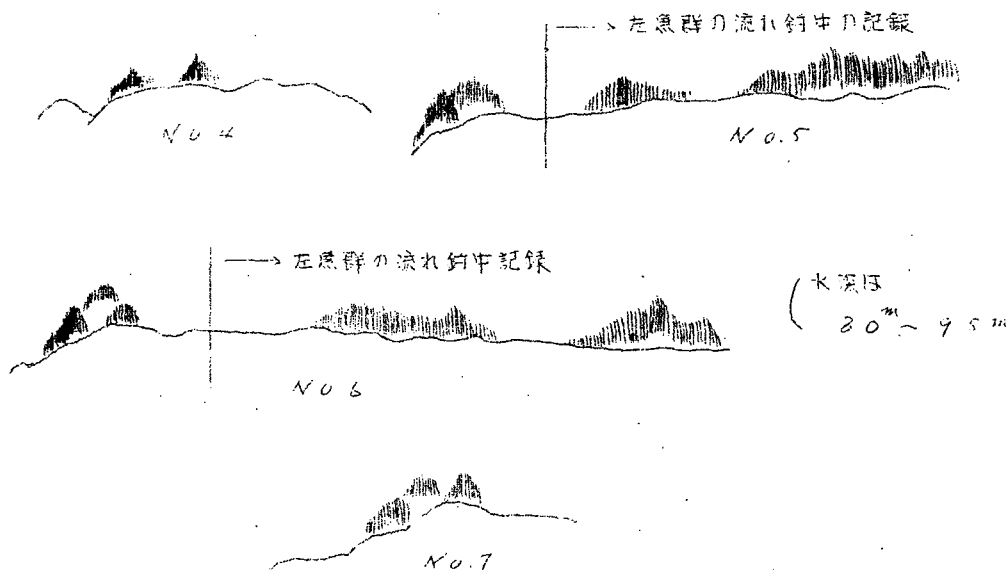
③ 夜間釣獲について

6次航海の15、16、17日は毎夜錨泊で試漁したが釣獲魚は大型魚のみで1ヘズメのマツタイ、ギンマツ、アカバラ、クロエバ等餌付は断続的あり20-00〜20-30頃迄で終漁する。

操業方法は錨泊中で道具の纏絡を防ぐため4組で交替して行う。餌料はメネケの片節を2つ掛けとする。

(魚探記録)





③ その他

オク次航海は小潮時期にもかゝり各漁場共潮流に恵まれず、更に天候も殆んど晴化続きで操業意気如くならず殆んど高陰廻りに終始した。

12月18、19、20日操業した芽瀬の漁場⑫は平坦ではあるがマツタイの好魚を見る漁場であり、魚体も浅海にかゝわらず大型である。又海底平坦のため漁具の喪失少ないようである。これよりみて従来大型魚は深海、小型魚は浅海と云う観方は必ずしも正当ではなく漁場によつては浅海でも大型魚の釣獲を見ることが判明した。

芽瀬に於ける操業結果、海底平坦な場合はマツタイ多く、潮の荒い処はシロダイが多いようである。又ホタテは少く数える程の釣獲しかなかった。

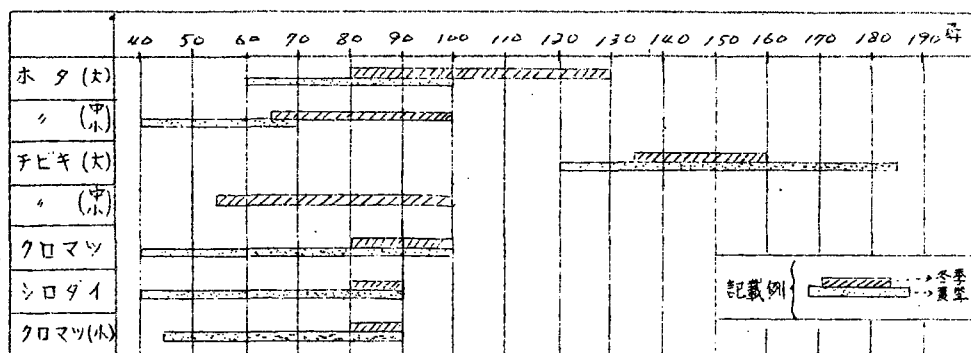
高陰操業で口ノ島西側を魚群探知たて探索すると潮付魚群を散見する。本航海の漁獲物中約100×近くは高陰操業によるものである。

又オク 2次航海は晴化が多く小臥蛇島附近の調査に終始したが大潮時であったため平瀬 芽瀬附近の潮流は極めて速く魚群は認められながら概して餌付けは芳しくなかつた。しかし小臥蛇島周辺の漁場は極めて陸岸に近く沖合に比べて則ち潮流は緩慢で操業は比較的容易であつた。

又本航海中は津木野根漁の先達漁船三栄丸(9Ton 25HP)を誘導して我が同船は指導船の帰港後11月11日甲ノ島西側(⑫)で半日に2×丙外のクロマツタ2尾を釣っている。之は沖合之沖という反面極く陸岸に近い所にも未知の好漁場があるということであり該漁業に従事する小型船にとって天候に恵まれない冬季に於ける操業方法の指針にもなるものと思われる。

一般に瀬魚は凹凸の激しい荒瀬の谷間に群遊しているものと考えられ終りであるが、むしろ瀬の瀬上の極く平坦な処にいることなど実際チビキ釣りに於て感知できる。魚群映像についてであるが瀬魚釣りに於いては特に多年の経験を要するが凡ゆる魚種の映像について断定出来る域には達していない。即ち数種の魚種については判明しているが、瀬の形状は複雑であり、突出部或は、窪類は、群と誤認されることが少なくない。従つて魚群らしき映像を認めても潮流その他の関係で餌付がなければ魚種魚群量について大体の推量も可能であつても断定は出来ない。又大型チビキ(ハマダイ)の好漁時でも大体魚群像は認められることがない。そのため魚群発見にはむしろ間接的に瀬の形状、潮流を熟考しなければならないことが多い。

次に深度であるが夏季は割合浅いが冬季は深くなる様である。調査回数少く確実なものではないが図示すると大体下図の如くなる。(尚之は串木野港先達漁船三栄丸との共同調査の結果より複製したものである。)



④ プランクトン及魚体測定について

オ3次航海中プランクトン採集及魚体測定を実施したがその結果は次の通りである。

○プランクトン(5月23日採集)

- a) 水深250mより採集 沈没量10.5cc
- b) " 150m " " 9.0cc

a)の主要種類

Zoo plankton

Radiolaria 7%, Ceratium 4.6%, Tintinnoinca 5.2%,
Calanus 24.4%, Copelata 15.1%

Phyto plankton

Chaetocerus 4.3%, Thalassiothrix 4.4%, Rhizosolenia
16.8%, Coscinodisus 4.6%

b)の主要種類

a)と同様で Rhizosolenia が少いのみで他全般的に増えている。

○瀬魚魚体測定

調査魚種 すけそう (和名: あら, *Nippon spinosus* (Quoy & Gmelin))

調査日 昭和29年5月27日

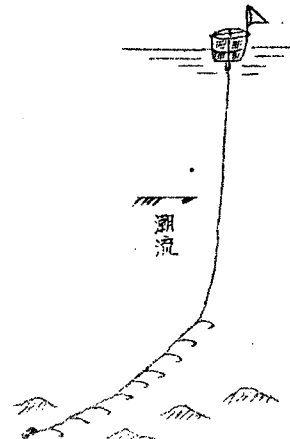
調査方法 無休漁捕取をなし、体重、全長、体長について測定す。

NO	全長	体長	体重	NO	全長	体長	体重
1	69.0 ^{mm}	60.5 ^{mm}	4.508 ^g	26	72.0	62.5	5.288
2	75.5	65.5	5.625	27	67.0	51.8	4.200
3	72.6	63.5	5.600	28	73.5	64.0	6.000
4	78.5	66.5	6.750	29	71.0	59.5	5.175
5	66.5	58.5	4.200	30	73.5	63.5	5.963
6	60.0	55.6	4.150	31	64.0	55.0	4.500
7	70.0	61.0	5.550	32	58.0	50.0	2.400
8	66.5	61.0	5.570	33	70.5	60.5	4.838
9	71.0	61.5	5.070	34	66.5	57.5	3.675
10	57.5	51.5	2.070	35	77.0	68.0	6.525
11	72.5	64.0	5.625	36	63.0	54.0	3.000
12	69.0	63.5	5.625	37	79.0	67.0	6.450
13	77.5	69.5	7.300	38	70.0	60.5	4.525
14	65.0	55.5	3.675	39	67.0	57.5	3.825
15	62.0	55.0	3.525	40	73.0	61.5	4.650
16	74.0	65.0	6.150	41	51.0	43.5	1.500
17	71.5	62.0	5.625	42	61.5	52.5	2.750
18	76.5	66.0	6.825	43	62.3	55.0	3.000
19	68.0	59.5	5.250	44	64.5	56.2	3.450
20	75.0	64.5	5.550	45	62.4	52.5	2.663
21	70.5	60.5	5.475	46	75.0	64.4	5.775
22	75.0	64.0	6.225	47	74.5	65.5	5.625
23	72.0	62.0	5.587	48	70.5	47.5	2.250
24	58.0	49.5	2.400	49	78.5	67.5	5.925
25	72.5	62.5	5.925	50	77.0	66.5	6.675
Total	3464.3	2990.0	241.64	平均	69.29	59.8	4.832

① 立籠について

30年2月東京都において開催された漁業技術改良普及研究会に出席した際、千葉県水試がブリ、タイの漁獲を目的として考案した漁法であつて、特長はハイカラ釣の多獲性と延籠の広範囲漁獲を目的として、ブリの漁獲では好成績を収めた。

当所では瀬魚を目的にこの漁具を少し改良して10次航海の3月30日①にて試験的に実施した。結果は天候、漁場の関係で充分なる効果は見られなかったが、下記の漁獲を見た。これよりして漁場を選んで一本釣と兼業



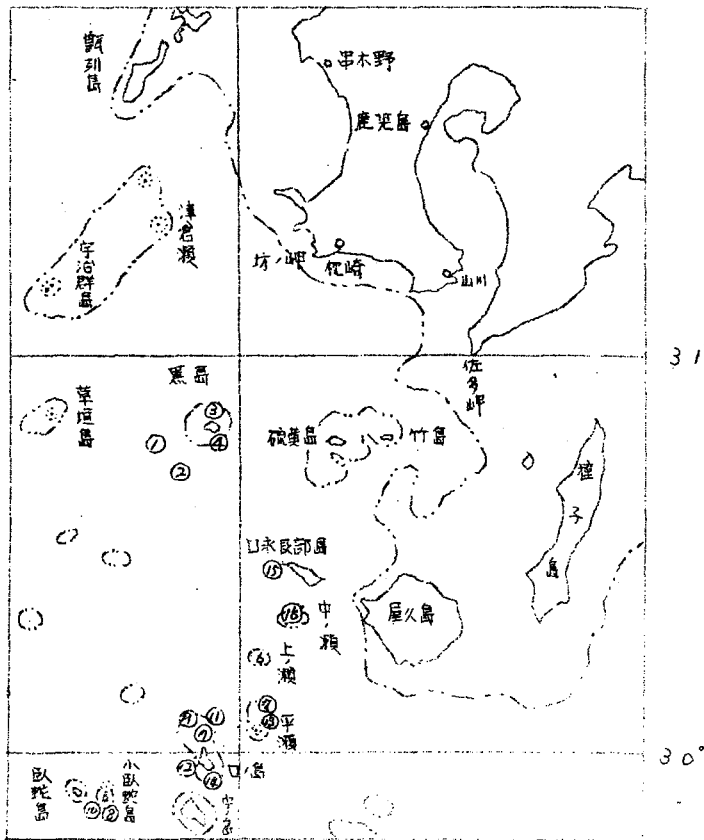
実効すれば成果はかえものと思われる。なお漁場は荒瀬は不可知であり従来の荒瀬延縄漁場を注ぐべきであらう。

- 浮標樽 径 1.5 尺 高 1.3 尺
- 鏡 綿糸 60 本 250 尋
- 幹糸 人造テラス2級岳 10 匁 1 尋間
- 枝糸 " " 9 匁 3 尺 15~20 本
- 穂 コンクリート 300 匁 1 ヶ
- 鉤 タルメ釣 2 寸 3 分

立罾による漁獲状況 (流罾時間は各々 2 時間)

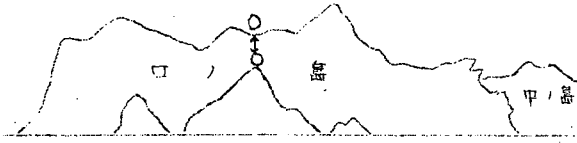
個数	1 回	2 回
①	すけそ (大) 6 尾	すけそ (大) 2 尾
②	" " 2 尾	道長切損のため漁りし

(漁場図)



(山あて) 新漁場のみ

漁場 ⑪

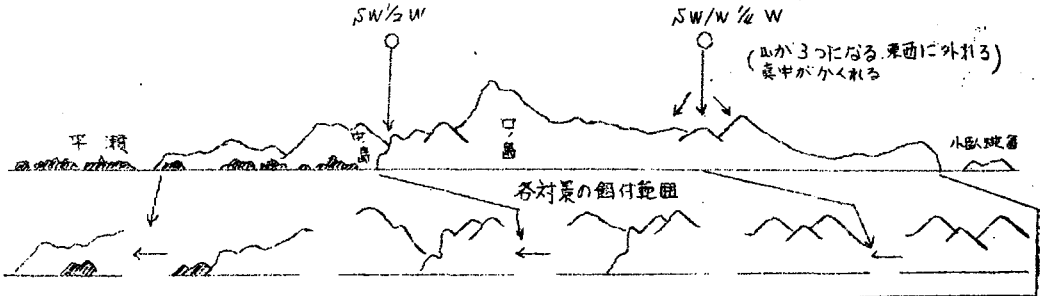


漁場 ④

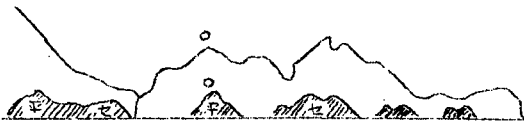


漁場 ⑦

平瀬漁場対策図



漁場 ③



漁場 ⑯

